

②

平成31年度
当初予算案の主要事業

平成31年2月

浜松市

目 次

(1)	〈新規〉政策コンテスト開催事業	企画課	1
(2)	〈新規〉SDGs推進事業	企画課	2
(3)	〈新規〉遠州広域婚活事業	企画課	3
(4)	多文化共生センター・外国人学習支援センター運営事業	国際課	4
(5)	〈拡充〉地域共生推進事業	国際課	5
(6)	〈新規〉都市間連携サミット2019浜松開催事業	国際課	6
(7)	〈新規〉UDトークを活用したコミュニケーション支援事業	UD・男女共同参画課	7
(8)	〈新規〉公共施設ピクトグラム設置事業	UD・男女共同参画課	8
(9)	〈新規〉AI・RPA等先進技術導入促進事業	情報政策課	9
(10)	〈新規〉首都圏若者ネットワーク事業	東京事務所	10
(11)	〈新規〉はじめの一步！地域デビュー&交流促進事業	市民協働・地域政策課	11
(12)	〈拡充〉地域施設管理運営事業	市民協働・地域政策課	12
(13)	〈新規〉はじめようハマライフ助成事業	市民協働・地域政策課	13
(14)	アワビの陸上養殖実証実験	市民協働・地域政策課	14
(15)	〈新規〉若者を対象としたエシカル消費普及・促進事業	市民生活課 (くらしのセンター)	15
(16)	〈拡充〉防犯協会運営事業	市民生活課	16
(17)	〈新規〉天竜区内拠点施設への非常用発電装置設置事業	天竜区区振興課	17
(18)	音楽イベントの開催	創造都市・文化振興課	18
(19)	浜松版アーツカウンシル事業	創造都市・文化振興課	20
(20)	2020文化プログラム推進事業	創造都市・文化振興課	21
(21)	〈新規〉新たなピアノアカデミー事業	創造都市・文化振興課	22
(22)	仮称市民音楽ホール整備事業	創造都市・文化振興課	23
(23)	アクトシティ浜松改修事業	創造都市・文化振興課	24
(24)	ブラジルホストタウン交流事業	スポーツ振興課	25
(25)	ラグビーワールドカップ2019 TM 公認キャンプ誘致事業	スポーツ振興課	26

(26)	〈新規〉ビーチ・マリンスポーツ推進事業	スポーツ振興課 公園管理事務所 観光・シティプロモーション課 西区区振興課	27
(27)	浜松科学館リニューアルオープン準備事業	創造都市・文化振興課	28
(28)	史跡等整備活用事業	文化財課	29
(29)	〈新規〉はままつ電子図書事業	中央図書館	30
(30)	美術館及び秋野不矩美術館展覧会	美術館 秋野不矩美術館	31
(31)	〈新規〉市税のクレジット等収納の導入	税務総務課	32
(32)	〈新規〉滞納整理業務へのBIツール導入	収納対策課	33
(33)	選挙（住民投票）執行事業	選挙管理委員会事務局	34
(34)	〈新規〉多機関の協働による包括的支援体制構築事業	福祉総務課	35
(35)	〈拡充〉コミュニティソーシャルワーカー配置支援事業	福祉総務課	36
(36)	〈拡充〉成年後見制度利用促進事業	福祉総務課	37
(37)	障害者（児）自立支援給付事業	障害保健福祉課	38
(38)	障害児通所支援事業	障害保健福祉課	39
(39)	障害者相談支援事業所の再編	障害保健福祉課	40
(40)	〈新規〉障害者施設通所支援事業	障害保健福祉課	41
(41)	障害者施設整備費助成事業	障害保健福祉課	42
(42)	〈拡充〉高齢者緊急通報システム事業の見直し	高齢者福祉課	43
(43)	〈新規〉医療機関等連携強化事業費助成事業	子育て支援課	44
(44)	〈拡充〉産後ケア事業	子育て支援課	45
(45)	〈新規〉ファミリー・サポート・センター利用者助成事業	子育て支援課	46
(46)	学習支援事業	子育て支援課	47
(47)	〈新規〉高校生世代医療費助成事業	子育て支援課	48
(48)	幼児教育・保育の無償化	幼児教育・保育課 子育て支援課 障害保健福祉課	49
(49)	特定教育・保育施設運営事業	幼児教育・保育課	50
(50)	特定地域型保育事業所運営事業	幼児教育・保育課	51
(51)	〈拡充〉認証保育所等利用者助成事業	幼児教育・保育課	53
(52)	保育所等利用待機児童の解消	幼児教育・保育課	54

(53)	保育施設利用申込一斉受付の見直し	幼児教育・保育課	56
(54)	〈拡充〉介護職員キャリアアップ支援事業	介護保険課	57
(55)	介護サービス提供基盤整備費助成事業	介護保険課	58
(56)	〈新規〉自動体外式除細動器（A E D）普及啓発事業	健康医療課	59
(57)	〈拡充〉医療救護訓練等開催事業	健康医療課	60
(58)	〈新規〉児童青年期メンタルヘルス支援人材育成事業	精神保健福祉センター	61
(59)	〈拡充〉自殺対策推進事業	健康医療課 精神保健福祉センター	62
(60)	〈拡充〉女性の健康相談事業	健康増進課	63
(61)	地域食育活動支援事業	健康増進課	64
(62)	受動喫煙対策促進事業	健康増進課	65
(63)	〈拡充〉難病患者等介護家族リフレッシュ事業	健康増進課	66
(64)	〈拡充〉成人予防接種事業の拡大	健康増進課	67
(65)	〈新規〉元気リーダー育成事業	健康増進課	68
(66)	新清掃工場整備事業	廃棄物処理課	69
(67)	〈拡充〉ごみ減量天下取り大作戦事業	ごみ減量推進課	70
(68)	平和最終処分場第2期埋立地移行整備事業	平和清掃事業所	71
(69)	〈拡充〉市有施設の照明L E D化推進事業	環境政策課	72
(70)	クリハラリス対策事業	環境政策課	73
(71)	P C B使用安定器等処理事業	産業廃棄物対策課	74
(72)	P C B含有照明用安定器の掘起し調査フォローアップ事業	産業廃棄物対策課	75
(73)	〈拡充〉産業人財獲得事業	産業総務課	76
(74)	〈新規〉高齢者就労環境整備事業	産業総務課	77
(75)	〈拡充〉農業経営塾開催事業	農業水産課	78
(76)	〈新規〉浜松版JuniorVillageモデル事業	農業水産課	79
(77)	未来を拓く農林漁業育成事業	農業水産課	80
(78)	〈拡充〉海外販路拡大事業	農業水産課	81
(79)	〈拡充〉食と農プロジェクト推進事業	農業水産課	82
(80)	〈新規〉スマート農業推進事業	農業水産課	83

(81)	経営体育成助成事業	農業振興課	84
(82)	産地パワーアップ事業	農業振興課	85
(83)	かんがい排水整備事業	農地整備課	86
(84)	〈新規〉農業水利施設ストックマネジメント調査事業	農業水産課	87
(85)	排水機場樋門等の地震・津波対策	農地整備課	88
(86)	森林環境譲与税の使途	林業振興課	89
(87)	〈新規〉森林経営管理推進事業	林業振興課	90
(88)	〈拡充〉森林整備・林業振興事業	林業振興課	91
(89)	〈新規〉森林活用等都市間連携事業	林業振興課	92
(90)	〈新規〉F S C 認証材利用拡大推進事業	林業振興課	93
(91)	中小企業金融支援事業	産業総務課	94
(92)	〈拡充〉事業承継支援事業	産業総務課	95
(93)	新・産業集積エリア整備事業	企業立地推進課	96
(94)	〈拡充〉商業者連携促進支援事業費助成事業	産業振興課	97
(95)	新川モール利活用推進事業	産業振興課	98
(96)	〈新規〉まちなか歩行者案内・誘導サイン改修事業	産業振興課	99
(97)	産業イノベーション支援事業	産業振興課	100
(98)	先端技術活用促進事業	産業振興課	101
(99)	〈拡充〉成長産業創出支援事業	産業振興課	102
(100)	〈拡充〉EVシフト対応支援事業	産業振興課	103
(101)	〈新規〉ファンドサポート事業	産業振興課	104
(102)	〈新規〉実証実験サポート事業	産業振興課	105
(103)	〈新規〉ベンチャー経営塾事業	産業振興課	106
(104)	〈拡充〉サテライトオフィス誘致事業	産業振興課	107
(105)	企業立地促進助成事業	企業立地推進課	108
(106)	〈新規〉マイクログリッド事業	エネルギー政策課	109
(107)	〈新規〉木質バイオマス設備導入支援事業費補助金	エネルギー政策課	110
(108)	〈新規〉スマートマンション整備促進事業	エネルギー政策課	111

(109)	浜名湖サイクリングロードサイン整備事業	観光・シティプロモーション課	112
(110)	〈新規〉サイクルステーション整備支援事業	観光・シティプロモーション課	113
(111)	デスティネーションキャンペーン推進事業	観光・シティプロモーション課	114
(112)	〈新規〉「いだてん」プロジェクト推進事業	観光・シティプロモーション課	115
(113)	インバウンド推進事業	観光・シティプロモーション課	116
(114)	〈拡充〉シティプロモーション事業	観光・シティプロモーション課	117
(115)	〈新規〉ダンスでハママツハッピー！プロジェクト	観光・シティプロモーション課	118
(116)	〈新規〉ハママツ・ツーリズムプロモーション・ パートナーシップ事業	観光・シティプロモーション課	119
(117)	〈新規〉ビーチ・マリンスポーツ発信事業	観光・シティプロモーション課	120
(118)	ブロック塀等耐震改修助成事業	建築行政課	121
(119)	公共建築物長寿命化推進事業	公共建築課 アセットマネジメント推進課	122
(120)	道路・街路・河川事業	道路企画課 道路保全課 河川課	123
(121)	中規模要望事業	道路企画課 道路保全課 河川課	124
(122)	道路交通調査事業	道路企画課	125
(123)	交通事故ワースト1脱出事業	道路企画課	126
(124)	道路照明灯LED化更新事業	道路企画課	127
(125)	三遠南信自動車道関連整備事業	道路企画課	128
(126)	原田橋整備事業	道路保全課	129
(127)	橋りょう・トンネル長寿命化事業	道路保全課	130
(128)	橋りょう耐震補強事業	道路保全課	131
(129)	〈拡充〉土木防災情報システム運営事業	河川課	132
(130)	歴史的風致維持向上計画策定事業	土地政策課 文化財課	133
(131)	〈新規〉JR弁天島駅構造物調査事業	交通政策課	134
(132)	バス退出路線における代替手段	交通政策課	135
(133)	鉄道駅バリアフリー化設備整備費助成事業	交通政策課	136
(134)	旭・板屋A地区第一種市街地再開発支援事業	市街地整備課	137
(135)	常盤町西街区優良建築物等整備支援事業	市街地整備課	138

(136)	土地区画整理等調査事業	市街地整備課	139
(137)	天竜川駅周辺整備事業	道路企画課	141
(138)	〈拡充〉 館山寺総合公園整備事業	緑政課	142
(139)	〈新規〉 浜松城公園長期整備構想推進事業	緑政課 文化財課	144
(140)	染地台多目的広場整備事業	公園課	145
(141)	〈新規〉 江之島地区ビーチスポーツ施設整備事業	公園管理事務所	146
(142)	動物園いのちのふれあいゾーン整備事業及び動物園内給排水設備等改修事業	動物園	147
(143)	〈新規〉 市営住宅湖東団地再生計画策定事業	住宅課	148
(144)	〈新規〉 ユニットハウス型移動式訓練施設購入費	消防総務課	149
(145)	〈新規〉 西消防署庄内出張所建設事業	消防総務課	150
(146)	〈新規〉 情報収集活動ドローン運用事業	警防課	151
(147)	〈新規〉 国際イベント警備支援事業	警防課	152
(148)	〈拡充〉 消防用高所監視施設更新・設置事業	情報指令課	153
(149)	〈新規〉 浜松第9分団庁舎移転改築事業	消防総務課	154
(150)	〈新規〉 準中型自動車運転免許取得促進事業	消防総務課	155
(151)	防潮堤整備事業	危機管理課	156
(152)	〈新規〉 マンホールトイレシステム整備事業	危機管理課	157
(153)	〈拡充〉 災害情報伝達手段整備事業	危機管理課	158
(154)	〈拡充〉 コミュニティ・スクール推進事業	教育総務課	159
(155)	〈拡充〉 放課後児童会運営支援事業	教育総務課	160
(156)	発達支援教育推進事業	指導課	161
(157)	〈拡充〉 外国人子ども教育支援推進事業	指導課	162
(158)	〈拡充〉 不登校児支援推進事業	指導課	163
(159)	〈拡充〉 外国語指導助手の配置	指導課	164
(160)	〈拡充〉 校務アシスタントの配置	教職員課	165
(161)	学校建設事業一覧	教育施設課	166
(162)	〈新規〉 小中学校空調設備整備事業	教育施設課	167
(163)	私立幼稚園教育振興助成事業	幼児教育・保育課	168

(164) 私立幼稚園就園奨励等助成事業	幼児教育・保育課	169
(165) 〈新規〉子供安全ネットワーク推進事業	健康安全課	170
(166) 〈新規〉人生の最終段階における医療・ケア普及啓発事業	高齢者福祉課	171
(167) 認知症施策推進事業	高齢者福祉課	172
(168) 小型自動車競走場メインスタンド棟改築事業	産業総務課公営競技室	174
(169) 浜松医療センター整備事業	病院管理課	175

※2019年5月に改元が予定されていますが、当該資料においては、元号を統一して「平成」で表記しています。

〈新規〉政策コンテスト開催事業

企画調整部企画課
電話: 457-2241

(単位: 千円)

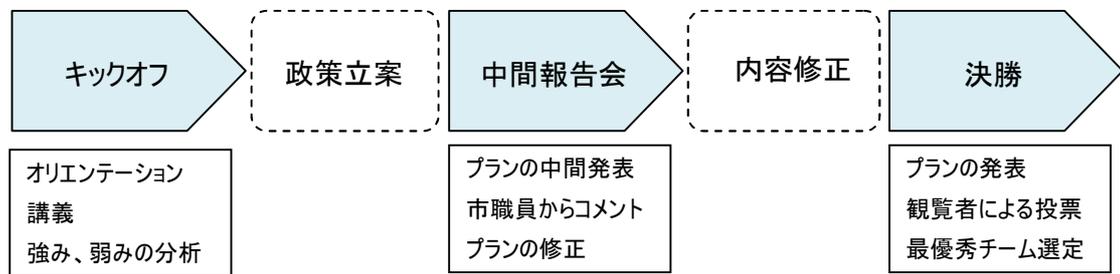
予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治・ 都市経営	3,089	0	0	0	3,089

※浜松市総合戦略推進事業 6,819 千円の一部

目的	若者が、浜松市の理想像・政策について考え、発表する政策コンテストを開催することにより、若者の郷土愛を育て、人口流出を抑制するとともに、若者からのアイデアを浜松市“やらまいか”総合戦略の推進を始めとした今後の市政・まちづくりに反映させる。
背景	地方創生の深化に向け、学生をはじめ様々な意見等を本市の政策に反映させる必要がある。
事業内容	<p>若者による浜松市の理想像・政策に関するコンテスト</p> <p>1 日程 キックオフ（半日）、中間報告（半日）、決勝（半日）を開催</p> <p>2 出場者 浜松在住・在学・在勤者 50人程度（5人×10チーム）</p> <p>3 テーマ （仮）私たちが描く未来の浜松の姿とその実現に向けた提案</p> <p>4 実施概要 5人前後を1チームとし、チームごとに本市の強みや弱み、理想像やこれに向けた政策などを検討し、中間報告と修正を経て最終発表を行い、最優秀チームを選定</p>

〈政策コンテストの流れ〉

※キックオフから決勝まで2ヶ月程度を想定



(単位:千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治・ 都市経営	2,108	1,000	0	0	1,108

目的	持続可能な開発目標 (SDGs) に対する市民の理解を深めるとともに、本市として SDGs を推進するため、民間シンクタンクとの連携のもと、シンポジウムや庁内研修会等を開催する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年6月、浜松市が「SDGs 未来都市」に選定された。 SDGs 推進には、全市的な理解を深めるとともに、行政を始めとする広範なステークホルダーとの連携を図ることが求められている。
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> シンポジウムの開催 <ul style="list-style-type: none"> SDGs に係る学識経験者による基調講演及び市長、企業関係者、学識経験者等によるパネルディスカッション等。 本市と包括連携協定を締結している企業や大学を中心に、SDGs の達成と本市の都市課題解決に向けた提案等を行う産官学連携イベント。 庁内研修会 <ul style="list-style-type: none"> 内閣府地方創生推進事務局職員による講義 (内閣府の講師派遣支援制度を活用)。



SDGs の 17 のゴール



〈新規〉遠州広域婚活事業

企画調整部企画課
電話: 457-2086

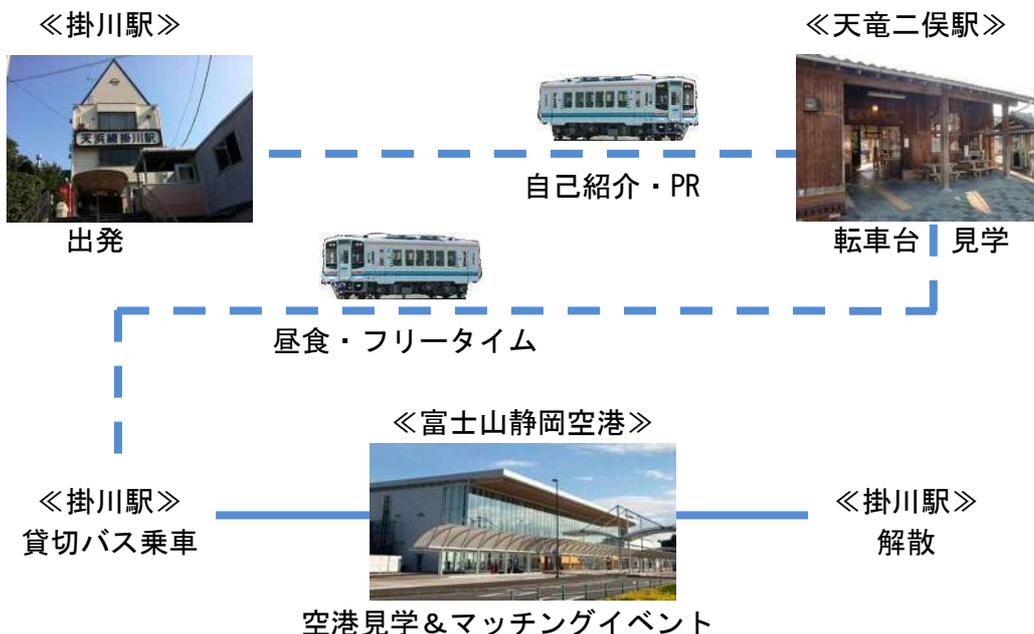
(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
企画費	地方自治・ 都市経営	540	0	0	480	60

※広域行政推進事業 5,018 千円の一部

目的	遠州地域の 8 市 1 町を対象とした広域婚活事業の開催により、遠州地域の晩婚化・少子化対策、地域活性化及び定住促進を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・第 15 回遠州広域行政推進会議(平成 30 年 8 月 1 日開催)において、移住定住の促進等のため、広域での婚活事業について検討することで合意。 ・第 16 回(平成 31 年 1 月 25 日開催)では、遠州地域の合計特殊出生率と 25 歳～29 歳女性の社会的移動には強い相関があり、官民を問わない婚活支援と結婚に対するイメージアップが重要との分析結果が示された。
事業内容	<p>地域の交通手段として長く親しまれており、各市町主催の婚活列車や PR イベント列車の実績がある天竜浜名湖鉄道を活用し、貸切車両での広域婚活イベントを開催。事業結果を踏まえて、継続的な実施に向けて、規模、回数等について検討を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象者 男性：遠州地域 8 市 1 町に在住の独身の方(学生・無職を除く) 女性：出会いや結婚に前向きな独身の方 2 対象年齢 20～40 歳 3 参加人数 40 人 4 参加費 飲食代等実費 5 内 容 貸切車両内での交流、停車駅付近の観光施設等で見学や体験活動、地域の名産を味わう等の体験を通して、出会いの場の提供と地域の魅力を発信

行程(案)



(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治・ 都市経営	106,693	50,644	0	1,588	54,461

※多文化共生センター運営事業 42,762 千円、外国人学習支援センター運営事業 63,931 千円の合計

目的	近年の在留外国人の多国籍化、平成 31 年 4 月の新たな外国人材の受け入れ拡大を受け、多文化共生推進の拠点施設である多文化共生センター、外国人学習支援センターにおける業務の充実を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年4月に施行される改正入管法に伴い、外国人材の受け入れが拡大、両センターの利用者の増加が見込まれる。 地域における課題解決や外国人の日本語学習支援等、外国人市民との共生に関して両センターが果たす役割は一層高まることが想定される。
事業内容	<p>1 多文化共生センター運営 42,762 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 場所：クリエート浜松 4 階 内容：地域における多文化共生の取組やまちづくりに関連した業務 生活相談・情報提供事業、地域共生事業、多文化防災事業、多様性を生かしたまちづくり事業など <p>2 外国人学習支援センター管理運営 63,931 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 場所：旧雄踏町役場 内容：外国人市民を対象とした講座等の運営業務 日本語学習支援講座、日本語学習等支援者養成講座、多文化理解・交流事業、外国につながる次世代の学習支援事業など

多文化共生センター
生活相談



外国人学習支援センター
日本語講座



〈拡充〉地域共生推進事業

企画調整部国際課
電話: 457-2359

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治・ 都市経営	11,942	5,846	0	0	6,096

目的	本市に多数居住し地域社会の構成員である外国人市民は、地域経済を支えるとともにまちづくりを進める重要なパートナーであるため、日本人市民にも外国人市民にも暮らしやすい浜松型の多文化共生社会づくりを推進する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> 外国人市民の定住化・多国籍化が進み多言語対応の必要性は一層増加している。 「第2次浜松市多文化共生都市ビジョン」に基づき、多文化共生社会の実現を目指すべく地域における課題の解決に向けた細かな支援を行う必要がある。
事業内容	<p>1 (拡充) 在住外国人向けホームページ(カナル・ハママツ)管理運営事業 9,049 千円 現行の 6 言語 (英語、ポルトガル語、やさしい日本語、中国語、タガログ語、スペイン語) にベトナム語を追加し、コミュニケーション支援の充実を図る。 <カナル・ハママツホームページ> https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/foreign/index.html</p> <p>2 タブレット端末を利用した多言語通訳事業 1,936 千円 窓口タブレット型情報端末を設置、テレビ通話機能付通訳クラウドサービスを通じて、市職員と来庁者、通訳者との同時会話を可能とする。</p> <p>3 多文化共生功労者に対する表彰事業 50 千円 多文化共生に積極的・先進的・継続的に取り組む企業や団体、個人を表彰し、広く発信する。</p>

タブレット端末を利用した多言語通訳事業



多文化共生功労者に対する表彰事業



(単位: 千円)

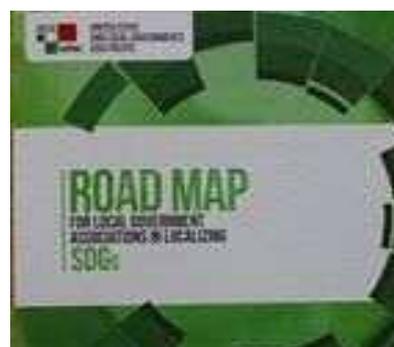
予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治・ 都市経営	7,030	0	0	3,000	4,030

目的	多文化共生都市の国際連携と自治体の国際戦略、持続可能な開発目標 (SDGs) をテーマとする国際会議を開催し、互いの知見と経験を共有するとともに、国境を越えた都市間連携及びマルチステークホルダーによるパートナーシップの構築を促進する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国による新たな外国人材の受け入れをはじめとした社会経済環境の変化に伴い、国際的な視点を持った施策の重要性が増加している。 ・ 国連での「2030 アジェンダ」採択、本市の「SDGs 未来都市」選定及び第2次浜松市国際戦略プラン (2019年度～2023年度) に基づき、国内にとどまらず、国外の都市間連携も併せた効果的な施策展開が求められる。
事業内容	<p>1 日程 平成31年10月23日(水)、24日(木)、25日(金)</p> <p>2 会場 浜松市内 (アクトシティ浜松 コンgressセンター ほか)</p> <p>3 体制 主催: 浜松市 共催: 都市・自治体連合アジア太平洋支部 (UCLG ASPAC) など</p> <p>4 内容 1日目: 実務者向けセミナー、ウェルカムレセプション 2日目: 基調講演、公開シンポジウム、フェアウェルパーティー 3日目: スタディツアー</p> <p>5 参加者 (想定) UCLG ASPAC 会員都市、インターカルチュラル・シティ参加都市、国内自治体関係者、市民 等 計200人程度</p> <p>6 テーマ メインテーマ 「(仮)グローバル時代における都市間連携のあり方」 セッションテーマ① 多文化共生都市の国際連携 セッションテーマ② 自治体の国際戦略 セッションテーマ③ SDGs 達成に向けた取組 など</p>

UCLG ASPAC 会議の様子



UCLG における SDGs への取組

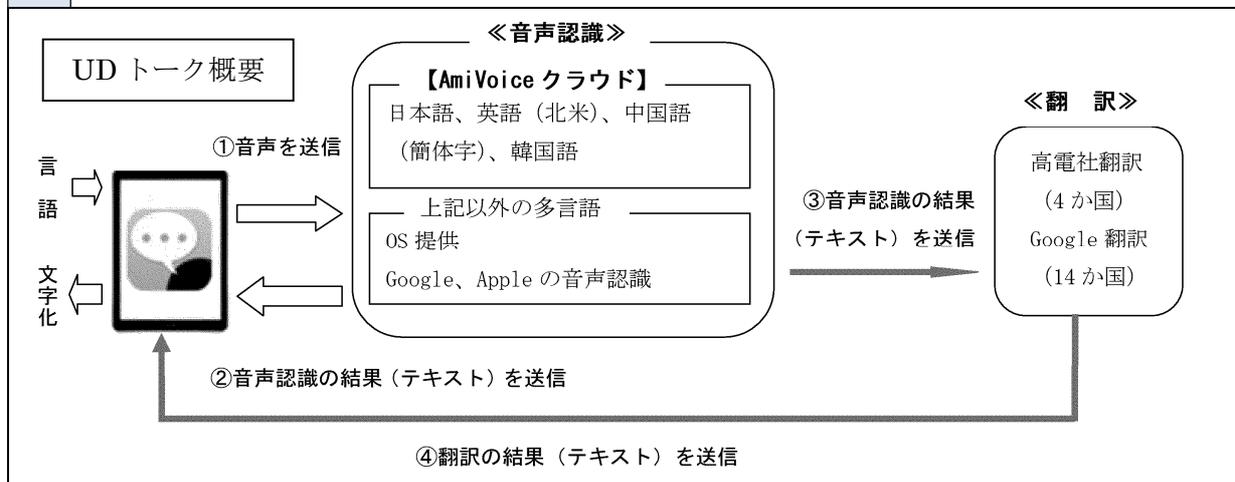


(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治・ 都市経営	2,000	0	0	0	2,000

※ユニバーサルデザイン推進事業 9,078 千円の一部

目的	誰もが容易に情報へのアクセスやコミュニケーションを図ることができる環境は、安心・安全な生活において重要であることから、外国人や高齢者、障がい者などが窓口等で円滑なコミュニケーションをとることができるよう、環境づくりを図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、多くの外国人、障がい者の来日が見込まれる。 ・外国人や高齢者、障がい者など全ての人が容易に情報を入手でき、必要な情報へのアクセスが保障される環境づくりが重要視されている。
事業内容	<p>タブレットを活用したリアルタイムの翻訳機能 (UD トーク) により、円滑なコミュニケーションを支援する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 窓口での1対1の対応 音声の文字化、読み仮名の表示、翻訳機能 (18 か国語) 2 多人数での対応 講演者等の音声をタブレットで認識・文字化後、プロジェクターを介してスクリーンへ字幕を投影。 誤変換があった場合は、誤変換修正用パソコンにて修正者が修正。 <p>(1) 講演会、イベント、議会傍聴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リアルタイム文字表示 (日本語、多言語同時字幕) ・複数人の会話も文字化に対応可能 <p>(2) 会議・研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・附属機関や庁内会議等の会議録作成業務



〈新規〉 公共施設ピクトグラム設置事業

市民部UD・男女共同参画課
電話:457-2364

(単位:千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治・ 都市経営	2,637	0	0	0	2,637

※ユニバーサルデザイン推進事業 9,078 千円の一部

目的	東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、ブラジルパラリンピック選手団が浜松市で事前合宿を行うことから、これを契機にユニバーサルデザインへの市民意識の醸成を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・事前合宿により、ブラジル選手団とともに多くの外国人の浜松訪問が見込まれる。 ・平成 29 年 7 月、外国人にもわかりやすいように JIS 規格（日本工業規格）のピクトグラム（案内用図記号）が ISO（国際規格）に合わせて変更された。
事業内容	<p>事前合宿が行われる予定の市内 11 会場のピクトグラムを ISO（国際規格）に合わせて変更し、市の取り組みを PR する。 また、民間施設や他の公共施設に周知することで、浜松市全体に波及させていく。</p> <p>1 ピクトグラムの種類 : 駐車場、情報コーナー、案内所、自動販売機</p> <p>2 ピクトグラムの改修、設置 : 11 施設（87 か所） アクト展示イベントホール、浜松アリーナ、 古橋廣之進記念浜松市総合水泳場、 四ツ池公園陸上競技場 ほか</p> <p>※ピクトグラムとは、言語を使わずに絵で情報を伝えるもの。</p>

更新するピクトグラムの種類



駐車場



情報コーナー



案内所



自動販売機

〈新規〉 AI・RPA等先進技術導入促進事業

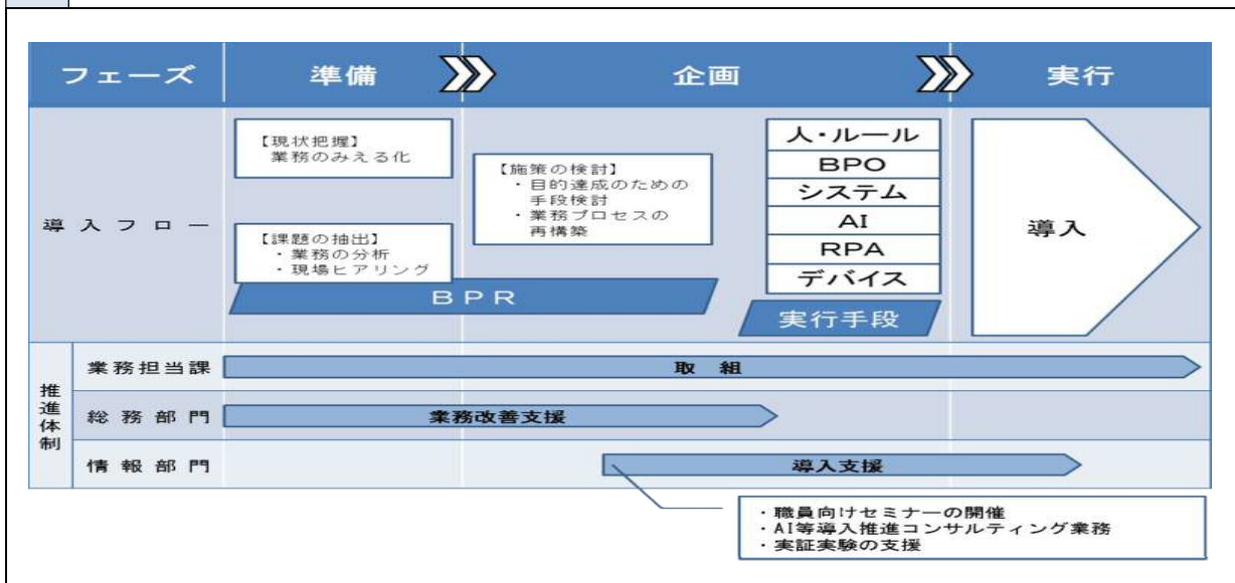
企画調整部情報政策課
電話:457-2722

(単位:千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治・ 都市経営	11,368	0	0	0	11,368

※ ICT戦略推進事業 17,525千円の一部

目的	「AI（人工知能）」や「RPA（ロボットによる業務自動化）」等の先進技術を積極的に活用し住民サービスの向上や業務の効率化を図るため、実証実験の実施など導入に向けた取り組みを進める。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・ AI や RPA 等による技術革新（第 4 次産業革命）が到来し、国は「未来投資戦略 2018」において AI や RPA 等を全国の 300 地域で導入する目標を設定した。 ・ 総務大臣主催の「自治体戦略 2040 構想研究会」は、本格的な人口減少や高齢化を背景に、AI や RPA 等の先端技術を使いこなすスマート自治体への転換の必要性を提唱している。
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 実証実験による導入に向けた検証 <ul style="list-style-type: none"> ・ Web 会議システムの拡充（本庁・区役所間の会議に活用） ・ 本格導入に向けた AI 等の実証実験 ・ 定型・定例業務の自動化（RPA の導入） 2 実証実験の実施や本格導入に向けた専門家からのアドバイス委託 <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT を最大限に利活用するため、専門的な知見による的確な支援や最新技術の情報提供 3 AI 等の先進技術の理解促進に向けた職員向けのセミナー開催（年 2 回） <ul style="list-style-type: none"> ・ 専門家等による AI 等の先進技術の基礎的知識や他自治体での導入事例 ・ 実験、導入済先進技術の各課への横展開促進



〈新規〉首都圏若者ネットワーク事業

企画調整部東京事務所
電話:03-3556-2691

(単位:千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治・ 都市経営	414	0	0	0	414

※首都圏情報収集発信事業 10,097千円の一部

目的	首都圏における若年人材のネットワークを構築し、やらまいか交流会等への参加や浜松市の情報を SNS などにより広く発信してもらうことを目指す。また、首都圏に転出した後も本市との関係を引き続き有することで、郷土愛並びに将来的な UIJ ターンにつながるような意識の醸成を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> 平成 30 年度より「浜松やらまいか交流会」の開催に併せ首都圏在住の 18 歳から 30 歳までの若者を対象とした「はままつ若者交流会 in 東京」を開催し、やらまいか交流会へ若年層の参加を図っている。 若者の交流会への参加促進にとどまらず、将来的に首都圏における浜松に関わる若年のネットワークづくりが必要。
事業内容	<p>1 「はままつ若者交流会」の拡充 春期と秋期の 2 回開催 (各回定員 30 人程度)</p> <p>(1) 春期 (5 月末) 新たに上京する若者と、平成 30 年度の若者交流会参加者等との交流など</p> <p>(2) 秋期 (9 月～10 月) 市長講話や若者と市長との意見交換会など</p> <p>2 SNS による情報発信、定期的な情報交換会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> SNS を活用して浜松市の情報 (イベント、観光) をネットワーク向けに発信。 事務局やネットワーク人材間の情報交換、交流機能を構築。 交流会とは別に定期的 (年 3 回程度) な情報交換会を開催し、継続的な交流の場とするほか、若者交流会や東京でのイベント等について若い世代の意見聴取の場として活用。
	 
	平成 30 年度「はままつ若者交流会 in 東京」の様子

〈新規〉はじめの一步！地域デビュー&交流促進事業

市民部市民協働・地域政策課
電話：457-2094

(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治・ 都市経営	1,085	0	0	0	1,085

※市民協働推進事業 7,409 千円の一部

目的	豊かで活力のある市民主体のまちづくりの実現に向けて、地域貢献活動及び社会貢献活動（以下「地域活動」という。）に市民が参加する頻度を高めるとともに、新たな担い手の掘り起こしを図るため、講座及び交流会を開催し、地域活動に参加するきっかけを提供する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年7月に実施した広聴モニターアンケートでは、約6割の市民が「社会貢献活動に興味関心がある」、又は「やや興味・関心がある」としているものの、約8割以上の市民がボランティア活動等に参加していないと回答。 その理由として、「市民活動団体（NPO等）になじみがない」、「参加方法が分からない」と回答。
事業内容	<p>市民が地域活動に参加するきっかけとなる講座及び交流会を開催する。</p> <p>1 対象</p> <ul style="list-style-type: none"> 市内在住・在勤の方で、自治会及びボランティア活動の経験が少ない人 市内のまちづくり及び地域活動をよく知りたい人 地域課題解決に向け他団体と協働したい市民活動団体関係者 <p>2 内容（1回100人程度・2回開催予定）</p> <p>(1) 地域活動デビュー講座</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部講師による地域活動デビューに関する基調講演 市内でまちづくりや市民活動を実践している市民活動団体活動事例の発表 <p>(2) 市民、市民活動団体、事業者との交流会</p> <ul style="list-style-type: none"> お互いの思いや活動の手法を知り、今後の連携の可能性や活動に活かせるアイデアを得るネットワークを広げるための交流会

【講座及び交流会 イメージ写真】



交流会は、市民、NPO、自治会、事業者等多くの人や団体が出会い、繋がり、ネットワークを広げる場となる。

〈拡充〉 地域施設管理運営事業

市民部市民協働・地域政策課
電話: 457-2094

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治・ 都市経営	16,180	0	0	10,000	6,180

※自治会等コミュニティ振興事業 18,655 千円の一部

目的	協働センター等の地域施設の管理運営を地域組織に委ねることにより、地域コミュニティ活動の活性化を促進し、地域事情に応じた課題解決の仕組みを構築する。	
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少や高齢化が進む中、コミュニティの形成・維持が重要であるため、地域コミュニティの更なる活性化を促進する仕組みづくりが必要。 ・龍山森林文化会館は平成 29 年度、和地協働センターは平成 30 年度から施設の管理運営を地域組織に委ね、管理施設を拠点とした地域主体によるコミュニティ活動の活性化を図っている。 	
事業内容	<p>春野文化センター、和地協働センター及び龍山森林文化会館における貸館の受付や利用案内などの管理運営業務を地域組織へ委託する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 (新規) 春野文化センター <ul style="list-style-type: none"> ・委託先: 特定非営利活動法人春野のえがお ※モデル実施 1 年目 ・施設管理、貸館の受付・利用案内、生涯学習業務補助 2 和地協働センター <ul style="list-style-type: none"> ・委託先: 一般社団法人和地地区コミュニティ協議会 ※モデル実施 2 年目 ・施設管理、貸館の受付・利用案内、生涯学習業務、図書貸出 3 龍山森林文化会館 <ul style="list-style-type: none"> ・委託先: 特定非営利活動法人ほっと龍山 ※モデル実施 3 年目 ・施設管理、貸館の受付・利用案内、生涯学習業務補助、窓口サービス申請受付、図書貸出 	
<p>春野文化センター</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 所在地 天竜区春野町宮川 1768 番地 2 建築年次・構造等 昭和 60 年建築 鉄骨鉄筋コンクリート造 2 階建 面積 1,760.89 m² 3 施設概要 集会場兼体育室、研修室 (和室 2 室) 		
		

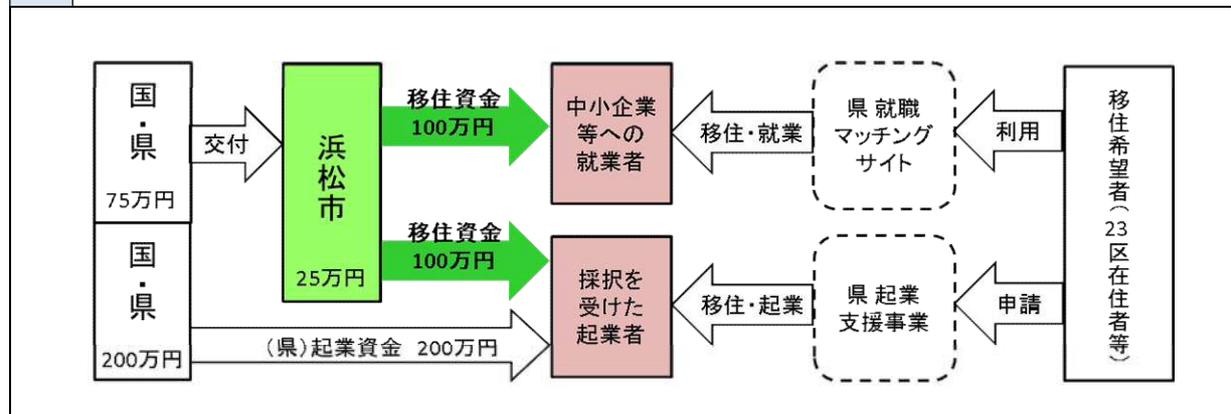
〈新規〉はじめようハマライフ助成事業

市民部市民協働・地域政策課
電話:457-2243

(単位:千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治・ 都市経営	23,400	17,550	0	0	5,850

目的	全国一律の地方移住を促す支援金制度を国が創設したことに伴い、同制度を活用した一層の移住促進を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・国（内閣府）は平成 31 年度地方創生推進交付金による移住支援事業を創設し、6 年間で 6 万人の地方への移住者を想定。また、静岡県は県内全市町での事業実施予定。 ・浜松商工会議所と連携し、就業面とあわせて移住者を支援。
事業内容	<p>移住支援金の支給</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象者 以下の全ての要件を満たす者 <ul style="list-style-type: none"> ・東京 23 区在住者又は東京・埼玉・千葉・神奈川在住で東京 23 区への通勤者 ・浜松市へ移住した者 ・中小企業等に就業又は起業した者 就業：県実施のマッチング支援事業対象の中小企業（市外含む） 起業：県実施の起業支援事業で起業した者 2 支給額 1 件（2 人以上/世帯）あたり 100 万円 ※単身世帯は 60 万円 3 補助件数 29 件（100 万円×15 件、60 万円×14 件） 4 実施期間 平成 31 年度から 6 年間 5 その他 起業支援事業で起業した者には別途、県から最大 200 万円の助成あり



アワビの陸上養殖実証実験

市民部市民協働・地域政策課
電話: 457-2243

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治・ 都市経営	8,500	0	0	8,500	0

※中山間地域あらたな仕事づくり研究事業 11,272 千円の一部

目的	アワビの陸上養殖を事業化し、地域の産業とすることで、中山間地域における定住人口の拡大、中山間地域の活性化を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度より、中山間地域における新産業の創出による自立促進と雇用拡大による移住・定住の促進、地域住民、学校、企業等との連携による地域づくりのため事業開始。 ・地域の仕事としていくためには、アワビの安定的な生産が必要であり、引き続き事業化に向けた体制整備について取り組み、早期の民間移行を目指している。
事業内容	<p>アワビの陸上養殖事業化に向けた実証実験</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 実証実験の実施（委託先：NPO 法人 がんばらまいか佐久間） <ul style="list-style-type: none"> ・生育目標の 10,000 匹／年に向けた養殖設備の増設、管理 ・民営化に向けた人材育成、飼育技術の向上、生産コストの効率化 2 商品の流通、ブランド化、民営化に向けた準備 <ul style="list-style-type: none"> ・流通ルートの確保（卸先交渉、試食会開催、シーフードショー出展等の PR） ・生鮮アワビの他、乾燥アワビ、加工品等のオリジナル商品の開発



アワビの陸上養殖の様子



〈新規〉若者を対象としたエシカル消費普及・促進事業

市民部市民生活課(くらしのセンター)
電話: 457-2635

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	安全・安心・ 快適	1,783	891	0	0	892

※消費生活支援事業 11,087 千円の一部

目的	若年層を対象とした消費者教育を促進するため、フェアトレードをメインとして、地産地消、障がい者支援、FSC 認証材や太陽光発電など、幅広くエシカル消費（倫理的消費）を取り上げ、消費行動の影響力と社会的責任を理解し、公正で持続可能な社会を目指したライフスタイルを身につけた消費者市民を育成する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・学校、地域、家庭等により消費者教育の推進を地方公共団体に義務付ける消費者教育推進法（平成 24 年）の施行を受けて、小学校の総合的な学習の時間等で若年層を中心にエシカル消費の普及を図る。 ・平成 29 年 11 月浜松市が全国で 4 番目のフェアトレードタウンに、平成 30 年 2 月静岡文化芸術大学がアジア初のフェアトレード大学に認定を受けた。
事業内容	<p>幅広いエシカル消費の意義と具体例を参加者に周知・啓発するイベントを静岡文化芸術大学と連携し開催。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 事業名称 仮称「大学・高校から発信するフェアトレード全国フォーラム」 2 開催日 平成 31 年 11 月の土曜日 3 会場 静岡文化芸術大学 4 概要 <ul style="list-style-type: none"> (1) 基調講演（国内外の先進地域から招へい）、パネルディスカッション、分科会 (2) SDGs の達成につながる消費者志向経営の活動に取り組む事業者の紹介 (3) エシカル商品の展示及び販売、エシカルファッションショー 5 体制 <ul style="list-style-type: none"> 主催：静岡文化芸術大学、浜松市 共催：はままつフェアトレードタウン・ネットワーク、日本フェアトレード・フォーラム 協力：笹田学園

エシカル消費の対象となる製品例



〈拡充〉防犯協会運営事業

市民部市民生活課
電話:457-2231

(単位:千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	安全・安心・ 快適	34,761	0	0	0	34,761

目的	浜松市内6警察署内の防犯協会に負担金を交付することにより、防犯協会の活動を支援し、犯罪のない安全で安心なまちづくりを目指す。
背景	<ul style="list-style-type: none"> 警察庁の定める地域安全活動推進要領では各署の生活安全課が地域安全の活動を担うことになっており、防犯協会は各署に設置。 平成31年4月浜松西警察署新設により、防犯協会1か所新設。
事業内容	<p>1 防犯協会負担金概要 防犯協会の活動に対する人件費及び活動経費の一部を人口及び面積に応じて負担</p> <p>(1) 負担金内訳 中央警察署 6,790千円、(新規)西警察署 6,527千円(うち臨時1,518千円)、東警察署 7,364千円、浜北警察署 4,755千円、細江警察署 4,888千円、天竜警察署 4,437千円</p> <p>(2) 防犯協会の主な活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 防犯に関する広報啓発活動事業 地域安全活動事業 青少年健全育成活動事業 暴力追放活動推進事業 <p>2 (新規)浜松西警察署新設 6,527千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 西警察署新設に伴い設立される防犯協会負担金 5,009千円 (臨時)防犯協会の新規開設に要する費用 1,518千円 (防犯ボランティアユニフォーム、パソコン等)



浜松西警察署完成イメージ



〈新規〉天竜区内拠点施設への非常用発電装置設置事業

天竜区振興課
電話:922-0011

(単位:千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治・ 都市経営	39,652	6,575	0	0	33,077

※協働センター等管理運営事業(天竜区役所費)190,182千円の一部、協働センター等施設整備事業(市民協働推進費)159,252千円の一部の合計

目的	災害等の非常時における電源を確保するため、非常用予備発電装置を設置し、地域住民の安全と市民サービスの維持を図る。
背景	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年9月30日から翌朝にかけ最接近した台風24号により、長期間市内全域にわたり、大規模な停電が発生。 天竜区は区域が広いことから区役所庁舎以外の協働センター及びふれあいセンターについても、長期間停電した場合の地域における拠点施設としての機能を維持し、各種証明の発行など窓口サービス業務を継続して行える体制整備が必要。
事業内容	<p>災害発生時の地域拠点としての機能維持、窓口サービス業務を継続して行うために必要となる、館内照明、パソコン、電話、FAX等の電源を確保するため、非常用発電装置を設置。</p> <ul style="list-style-type: none"> 設置施設(9施設) 水窪協働センター、二俣協働センター、熊ふれあいセンター、上阿多古ふれあいセンター、下阿多古ふれあいセンター、光明ふれあいセンター、竜川ふれあいセンター、山香ふれあいセンター、浦川ふれあいセンター

イメージ



◇大容量タイプ(水窪協働センター)



◇小容量タイプ(その他の8施設)

音楽イベントの開催

市民部創造都市・文化振興課
電話:457-2417

(単位:千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・生涯学習	110,031	7,000	0	0	103,031

目的	音楽イベントの開催を通して、「音楽の都・浜松」を実現する。			
事業内容		イベント名	事業費 (千円)	内容・開催期間
	1	まちなかコンサート	15,706	屋外吹奏楽などのコンサートを開催 時期 4月から11月まで、計30回 場所 キタラ等
	2	「こころの劇場」 ファミリー ミュージカル	2,500	市内小学6年生を対象に劇団四季による ミュージカルを開催 時期 平成31年6月25日から26日まで 場所 アクトシティ大ホール
	3	2019 プラタナス コンサート	1,600	プラタナスの木をテーマとし、戦争の悲惨 さを後世に語り継ぐコンサート 時期 平成31年8月頃 場所 ソラモ
	4	第25回浜松国際管楽 器アカデミー& フェスティバル	12,500	管楽器に特化した音楽イベントの開催 時期 平成31年8月頃 場所 アクトシティ浜松
	5	日露交歓コンサート 2019	5,250	ロシアの音楽家によるコンサートを開催 時期 平成31年9月頃 場所 市内特別支援学校
	6	さくま国際交流 コンサート	2,645	元ウィーン・フィル管弦楽団のカール・ ヤイトラー氏を招へいしてのコンサートの 開催等 時期 平成31年9月から10月頃まで 場所 歴史と民話の郷会館等
	7	第28回ハママツ・ ジャズ・ウィーク	6,100	企業との共催によるジャズイベントの実施 時期 平成31年10月頃 場所 市内各所

事業内容

	イベント名	事業費 (千円)	内容・開催期間
8	(仮称) サウンドデザインファクトリーin 浜松	8,991	サウンドデザインプロダクトの体験展示、 ライブパフォーマンス等 時期 平成 31 年 12 月 7 日から 8 日まで 場所 鴨江アートセンター
9	第 19 回こども音楽 鑑賞教室	8,600	市内小学 5 年生とプロオーケストラとの共 演 時期 平成 32 年 2 月 19 日から 20 日まで 場所 アクトシティ浜松大ホール
10	浜松吹奏楽大会 2020	14,000	全日本高等学校選抜吹奏楽大会と全国中学 生交流コンサートを開催 時期 平成 32 年 3 月 20 日から 22 日まで 場所 アクトシティ浜松
11	新たなピアノ アカデミー	13,000	世界で活躍するプロピアニストの育成及び 市民がピアノに親しむイベントの開催 時期 平成 32 年 3 月頃 場所 アクトシティ浜松
12	浜松国際ピアノ コンクール	16,439	平成 33 年度開催予定の第 11 回コンクールの 準備及び第 10 回コンクール優勝者ツア ーの開催 時期 通年
13	オルガンミニ コンサート	2,700	アクトシティ浜松中ホールのオルガンを 使用したミニコンサート 年 5 回程度 時期 通年 場所 アクトシティ浜松中ホール

※開催時期の順に記載



(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・生涯学習	47,811	16,400	0	9,000	22,411

目的	浜松版アーツカウンシルとしての中間支援組織を設置し、創造的な活動を行う市民活動団体等を支援することにより、市民の暮らしの質や豊かさを高め、環境・教育・福祉などの問題解決を図る「創造都市・浜松」の実現を目指す。														
背景	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年4月に、浜松版アーツカウンシルとして、浜松市文化振興財団内に「浜松アーツ&クリエイション」を設置した。 平成24年度から平成30年度まで、市の抱える様々な課題解決に向けた創造的な市民活動を応援する「みんなのはままつ創造プロジェクト」を実施した。 														
事業内容	<p>1 中間支援組織の運営 32,811千円 文化的創造的活動を行う団体・個人に対する助言や情報提供などを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 浜松市内外の文化的創造的な取組の調査研究 専門家による市内で活動する団体等へのアドバイス、情報提供 文化的創造的取組推進のために必要な支援 浜松市の文化的創造的取組を市内外へ発信 <p>2 創造都市推進事業補助金 15,000千円</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>対象</th> <th>対象事業</th> <th>交付内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民活動団体等</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 新しい価値や文化、産業の創出につながる事業 市民の暮らしの質や豊かさを高めていく事業 </td> <td>100万円×10団体</td> </tr> <tr> <td>アーティスト、クリエイター等</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 浜松を舞台に市民や地域企業と行う創作活動 </td> <td>30万円×10件</td> </tr> <tr> <td>中小企業</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 新しい価値や文化、産業の創出につながる事業 市民の暮らしの質や豊かさを高めていく事業 アーティスト、デザイナーと協業した新製品開発 </td> <td>100万円×2団体</td> </tr> </tbody> </table>			対象	対象事業	交付内容	市民活動団体等	<ul style="list-style-type: none"> 新しい価値や文化、産業の創出につながる事業 市民の暮らしの質や豊かさを高めていく事業 	100万円×10団体	アーティスト、クリエイター等	<ul style="list-style-type: none"> 浜松を舞台に市民や地域企業と行う創作活動 	30万円×10件	中小企業	<ul style="list-style-type: none"> 新しい価値や文化、産業の創出につながる事業 市民の暮らしの質や豊かさを高めていく事業 アーティスト、デザイナーと協業した新製品開発 	100万円×2団体
対象	対象事業	交付内容													
市民活動団体等	<ul style="list-style-type: none"> 新しい価値や文化、産業の創出につながる事業 市民の暮らしの質や豊かさを高めていく事業 	100万円×10団体													
アーティスト、クリエイター等	<ul style="list-style-type: none"> 浜松を舞台に市民や地域企業と行う創作活動 	30万円×10件													
中小企業	<ul style="list-style-type: none"> 新しい価値や文化、産業の創出につながる事業 市民の暮らしの質や豊かさを高めていく事業 アーティスト、デザイナーと協業した新製品開発 	100万円×2団体													
															
<p>平成30年度 みんなのはままつ創造プロジェクト採択事業 風景</p>															

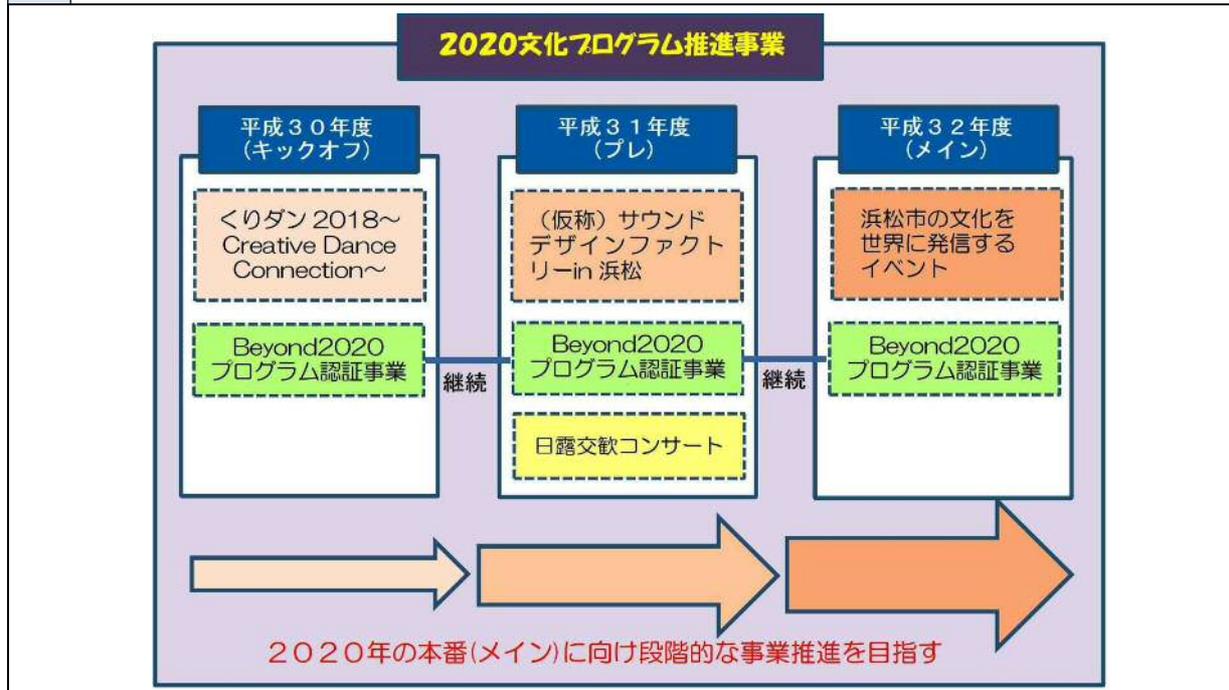
2020文化プログラム推進事業

市民部創造都市・文化振興課
電話:457-2417

(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・生涯学習	14,757	7,000	0	0	7,757

目的	2020文化プログラム推進事業として市内文化団体事業を beyond2020 プログラム認証するとともに、平成31年度はプレイベントとなる「(仮称)サウンドデザインファクトリーin浜松」を開催し、平成32年度の本番年では浜松市の文化を世界に発信する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会にあわせ、国をあげて日本固有の文化の魅力を世界に広く発信する文化プログラムを推進している。 ・平成30年度はキックオフイベントとして、「くりダン 2018～Creative Dance Connection～」を開催した。
事業内容	<p>1 2020文化プログラム推進事業 8,991千円 「(仮称)サウンドデザインファクトリーin浜松」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成31年12月7日(土)10時～21時、8日(日)10時～17時 ・会場 鴨江アートセンター ・内容 サウンドデザインプロダクトの体験展示等 <p>2 日露交歓コンサート 5,250千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 平成31年9月予定 ・場所 市内の特別支援学校 ・内容 ロシアの音楽家による演奏及び交流



〈新規〉新たなピアノアカデミー事業

市民部創造都市・文化振興課
電話:457-2417

(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・生涯学習	13,000	0	0	0	13,000

※アクトシティ音楽院事業 57,131 千円の一部

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代の豊かな才能を浜松で育み、将来、世界の第一線で活躍する“浜松育ち”のプロピアニストを育成することは、「音楽の都・浜松」の使命である。 ・世界的なプロピアニストを育成するとともに、浜松市民がピアノの可能性を楽しみ、感じ、学ぶ機会を提供する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度まで実施した浜松国際ピアノアカデミー事業は、浜松国際ピアノコンクールの国際的評価の確立や、国際舞台で活躍するプロのピアニストを輩出した。 ・ピアノコンクールとあわせて「音楽の都・浜松」を発信するため、人材育成は必要である。
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 講師 小川典子氏（ピアノコンクール審査委員長）ほか3名 2 開催時期 平成32年3月 3 内容 <ul style="list-style-type: none"> ・講師陣によるオープニングコンサート ・ピアノ演奏技術の向上を目指したマスタークラス及びアマチュア市民を対象とした講座 ・市民参加ピアノマラソン ・修了生によるガラコンサート

講座のイメージ



仮称市民音楽ホール整備事業

市民部創造都市・文化振興課
電話:457-2417

(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・生涯学習	219,220	0	0	0	219,220

目的	市民の音楽文化活動や学習成果等の発表の場を創出するため、北区都田センター用地に（仮称）市民音楽ホールを整備する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・教育文化会館（はまホール）検証検討会の提言を踏まえ、創造都市政策における「浜松市市民文化創造拠点施設基本構想」を平成29年度に策定した。 ・平成30年度に基本設計及び実施設計を行った。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・場 所 都田センター用地（北区新都田三丁目）、約30,000㎡ ・規 格 鉄骨造一部鉄筋コンクリート造地上5階建、シューボックス型ホール ・規 模 客席約1,420席、多目的室3室、駐車場約450台 ・利用開始 平成32年度中 ・総工事費 4,275,343千円 平成31年度 213,767千円（年度割5%） 平成32年度 4,061,576千円（年度割95%）



（仮称）市民音楽ホールの鳥瞰図

アクトシティ浜松改修事業

市民部創造都市・文化振興課
電話:457-2417

(単位：千円)

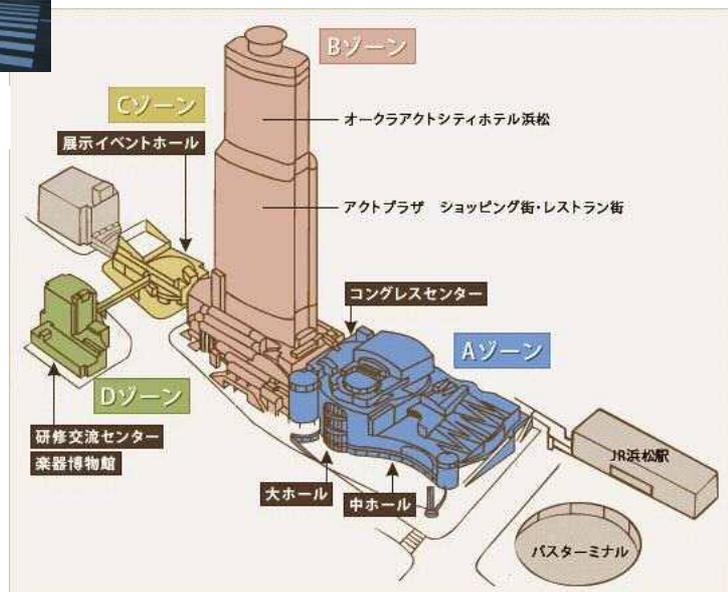
予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・生涯学習	637,882	0	0	505,000	132,882

※文化施設整備事業 663,972 千円の一部

目的	アクトシティ浜松施設改修計画に基づき、施設の安全・安心な利用を図る。	
背景	平成6年建設で24年経過しており、施設の老朽化が進んでいる。	
事業内容	主な工事内容 ・ガラスアーケードガラス交換・塗装工事 128,883千円 ・中央監視装置・自動制御機器部品更新工事 82,506千円 ・Aゾーン空調設備整備工事 73,197千円 ・空調設備更新工事 72,526千円 ・泡消火設備更新工事 65,734千円 ・エレベーター更新工事 他 215,036千円	



ガラスアーケード工事箇所



ブラジルホストタウン交流事業

市民部スポーツ振興課
電話:457-2421

(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・生涯学習	89,698	0	0	500	89,198

目的	ブラジルホストタウンとして、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会ブラジル選手団のプレキャンプを受け入れ、市民との交流機会を創出することにより、外国人も障がいのある人も誰もが隔たりなく、スポーツに、学習に打ち込める社会へとつなげる。
背景	<ul style="list-style-type: none"> 平成 29 年 6 月にオリンピックブラジル柔道選手団の受け入れについて覚書を締結した。 平成 30 年 7 月にパラリンピックブラジル選手団の受け入れについて協定書を締結した。
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> プレキャンプ開催 60,153 千円 <ul style="list-style-type: none"> 平成 31 年 8、11 月 オリンピック柔道合宿 平成 31 年 11 月 パラリンピック車いすマラソン合宿 ブラジル訪問、協定締結式 12,287 千円 <ul style="list-style-type: none"> 平成 31 年 9 月末までにブラジルオリンピック委員会、ブラジルパラリンピック委員会と協定書を締結予定 アスリートフェスティバルの開催 5,000 千円 <ul style="list-style-type: none"> 平成 31 年 11 月 オリンピック選手、パラリンピック選手などのトップアスリートと市民とによるスポーツ交流イベント



平成 30 年 7 月ブラジルパラリンピック委員会との協定書締結



平成 30 年 6 月ブラジル柔道選手団合宿



平成 30 年 11 月ブラジル車いすマラソン選手団合宿

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・生涯学習	83,214	0	0	500	82,714

※大型スポーツイベント等誘致事業 83,214 千円

目的	日本及びスコットランドの公認チームキャンプ地として、環境整備を行うとともに、ラグビーワールドカップ 2019 の効果を地域に反映させるため、静岡県と連携しファンゾーンを運営する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> 平成 30 年 8 月 ファンゾーンの開催場所がソラモ、えんてつホールに決定 平成 30 年 9 月 日本及びスコットランドの公認チームキャンプ地として正式決定 ※日本代表の公認チームキャンプ地は、全 52 か所のキャンプ地のうち東京と浜松のみ ※県内の他キャンプ地は、静岡市、御前崎市、掛川市・磐田市共同開催の 3 か所 平成 30 年 12 月 静岡県ファンゾーンソラモ・えんてつホール実行委員会を設置
事業内容	<p>1 キャンプ地環境整備 71,964 千円 日本代表合宿、スコットランド代表合宿に伴うトレーニングジム、チームルーム等の整備（仮設を含む）</p> <p>2 ファンゾーンの設置（開催都市である静岡県と実行委員会を設置） 11,250 千円 (1) 期間 ラグビーワールドカップ 2019 開催期間の 44 日間で 10 日間程度 (2) 場所 ソラモ・えんてつホール (3) 内容 パブリックビューイング、ステージイベント、ラグビー体験等</p>



日本代表の激闘の様子



ファンゾーン全景
(2015 ロンドン大会)



公認チームキャンプ地
マーク



スコットランド代表の激闘の様子



スポーツアクティビティの様子
(2015 ロンドン大会)



パブリックビューイングの様子
(2015 ロンドン大会)

TM © Rugby World Cup Limited 2015

〈新規〉ビーチ・マリンスポーツ推進事業

市民部スポーツ振興課
電話:457-2421

(単位:千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・生涯学習	96,698	16,698	0	0	80,000

※関連課 公園管理事務所(電話:473-1829)、観光・シティプロモーション課(電話:457-2293)、西区区振興課(電話:597-1112)

目的	ビーチ・マリンスポーツ事業化計画に基づき、「ビーチ・マリンスポーツの聖地」として独自のブランド価値を創出する。	
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・本市は、海・湖・川・山の豊かな自然環境に恵まれ、1年を通じて気候が温暖であり、人口約80万人の都市機能を持ちながら、中心部から30分であらゆる自然にアクセスが可能という地域性がある。 ・平成30年3月に官民連携の「ビーチ・マリンスポーツ推進協議会」を設立した。 	
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・江之島地区ビーチスポーツコート整備(公園管理事務所) 71,123千円 ・(仮称)舞阪表浜東駐車場付帯設備整備(スポーツ振興課) 14,858千円 2 イベント開催 <ul style="list-style-type: none"> ・体験イベント等開催(観光・シティプロモーション課) 7,500千円 平成31年9月、ToBi0南側海岸(予定) ・江之島ビーチスポーツコート開設記念イベント(スポーツ振興課) 1,217千円 平成31年7月(予定) ・はまなこ夏フェスタ(西区区振興課) 2,000千円 平成31年7月、弁天島海浜公園海水浴場 	

【昨年度のはまなこ夏フェスタ様子(SUPヨガ)】



(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・生涯学習	9,060	0	0	0	9,060

※科学館運営事業 1,594,829 千円の一部

目的	平成 31 年 7 月にリニューアルオープンする浜松科学館について、開館に向けた準備を進めるとともに、県内外への広報活動とオープン時の式典及びイベントを実施する。
背景	新たな科学教育の拠点としての機能強化とともに、地域活性化のための賑わい創出の拠点として、平成 31 年 7 月のリニューアルオープンに向けて整備を進めている。
事業内容	<p>1 記念式典及びイベント開催 5,478 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リニューアルオープン 平成 31 年 7 月 6 日(土) ・オープニングイベント 記念特別展(7月~8月) 天野名誉館長による記念講演会(8月) 記念講座「中高生向け IT プログラミング講座」(8月) ノーベル賞フォーラム(平成 31 年度中) <p>2 広報プロモーション 3,582 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JR 浜松駅フラッグ広告、新聞広告等



サイエンスステージ

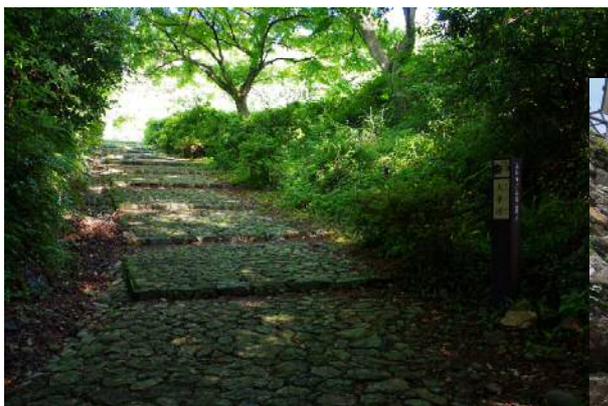


宇宙ゾーン

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・生涯学習	12,160	2,016	0	0	10,144

目的	文化財の適正な保存管理のため、史跡等の発掘調査、資料整理を行い、地域活性化につなげる。
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年2月に二俣城・鳥羽山城跡が国史跡に指定され、保存活用計画の策定により、国指定後の保護、活用・整備事業に国庫補助金の活用が可能となった。 ・浜松城公園長期整備構想推進事業、歴史的風致維持向上計画策定事業の各事業と連携し、市内の歴史的資源を生かしたまちづくりを目指している。
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 二俣城・鳥羽山城跡保存活用計画策定 5,172 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・保護・活用のための基礎調査 ・専門家による検討会の開催 2 浜松城跡石垣調査 4,300 千円 <ul style="list-style-type: none"> ・全石垣の変状状況を確認し、緊急性が高い石垣はカルテを作成し、災害が起こった場合に復元資料とする。



鳥羽山城跡大手道



浜松城跡天守門入口

〈新規〉はままつ電子図書事業

市民部中央図書館
電話:456-0234

(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・生涯学習	1,782	0	0	0	1,782

※資料収集事業 114,396 千円の一部、電子図書館事業 2,540 千円の一部の合計

目的	外国語を母語とする市民や日本語教育を行う市民など、多文化共生社会を支える市民に電子図書サービスを提供し、双方の語学力の向上と文化の相互理解を深める環境づくりを推進する。
背景	平成30年2月から平成31年12月まで、楽天(株)との連携協力に基づき、「はままつ電子図書 by RakutenOverDrive」を試行中である。
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 概要 <ul style="list-style-type: none"> 試行期間(平成31年12月末)終了後、電子図書サービスの本運用を開始する。 外国語資料や日本語教材等の多文化共生に資する電子図書を収集し提供する。 電子図書の言語 <ul style="list-style-type: none"> 日本語、英語、ポルトガル語、中国語、ベトナム語、タガログ語ほか 利用環境 <ul style="list-style-type: none"> 利用者個人のパソコン、スマートフォン、タブレット 図書館内のインターネットパソコン 利用方法 <ul style="list-style-type: none"> 図書館利用者カードを提示し、専用IDとパスワードを発行

「図書館へ戻る」

はままつ電子図書
出せ大和 家康くん ©浜松市

いつでも、どこでも、あなたのパソコンやスマートフォンなどで貸出、返却ができます！

アウトドア料理の本で楽しいキャンプ。旅先で読書やガイドブックの利用も。

ナレーションつき英語の本を親子で楽しむ♪

日本語、英語、ポルトガル語などいろいろな資料があります！

Book covers shown: *BUON*, *nguyên nhậ...*, *HAI CON MÈO NGỒI BÊN CHÁ SỒ*, *Hồ Anh Thái*, *Cõi người rung ch...*, *Đề thành nhà văn*, *Đi bụi*, *nguyên ngọc...*, *ME TU HỒNG*, *LÊ VĂN NG...*, *nếu Cúc em không có*.

美術館及び秋野不矩美術館展覧会	市民部美術館	秋野不矩美術館
	電話:454-6801	電話:922-0315

(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	文化・生涯学習	73,056	0	0	41,368	31,688

※美術館展覧会開催事業 56,808 千円の一部、秋野不矩美術館展覧会開催事業 17,478 千円の合計

目的	展覧会の開催を通して、市民の芸術文化の向上を図る。			
	1 美術館 55,578 千円			
事業内容		イベント名	事業費 (千円)	内容・開催期間
	1	平常展（大城展）	1,574	浜松市美術館の名品展及び浜北区出身の創作版画家である大城貞夫の作品展を同時開催 平成31年3月5日～4月3日
	2	上村松園展	22,102	近代美人画の巨匠といわれ秋野不矩を含むその後の女流画家に影響を与えた上村松園の展覧会 平成31年4月27日～6月9日
	3	木梨のりたけ展	6,874	木梨憲武の明るくユーモアあふれる作品を展示 平成31年7月13日～9月8日
	4	スーパーリアルワールド展	14,631	写実表現では日本最高峰の浜松市出身の作家、石黒賢一郎と斎藤雅緒の展覧会 平成31年9月28日～12月15日
	5	浜松市芸術祭第67回市展	1,973	美術の創作と鑑賞を勧め、郷土の文化・芸術の向上を図るため、広く市民から作品を募集し、入賞入選した作品を展示 平成32年2月4日～2月16日
	6	平常展	8,424	寄贈等により浜松市美術館が近年新たに収集した作品を展示 平成32年2月25日～3月26日
	2 秋野不矩美術館 17,478 千円 空調工事に伴い、平成31年9月から平成32年4月まで休館予定			
		イベント名	事業費 (千円)	内容・開催期間
	1	所蔵品展	5,979	各回のテーマに沿って秋野不矩の画業を紹介 平成31年4月2日～4月21日、6月22日～8月4日、8月6日～9月16日
2	堂本印象展	11,499	秋野不矩とは西山翠嶂画塾「青甲社」で同門であり、戦前～戦後期の京都画壇を牽引した日本画家・堂本印象の画業を紹介 平成31年4月27日～6月9日	
※開催時期の順に記載				

〈新規〉市税のクレジット等収納の導入

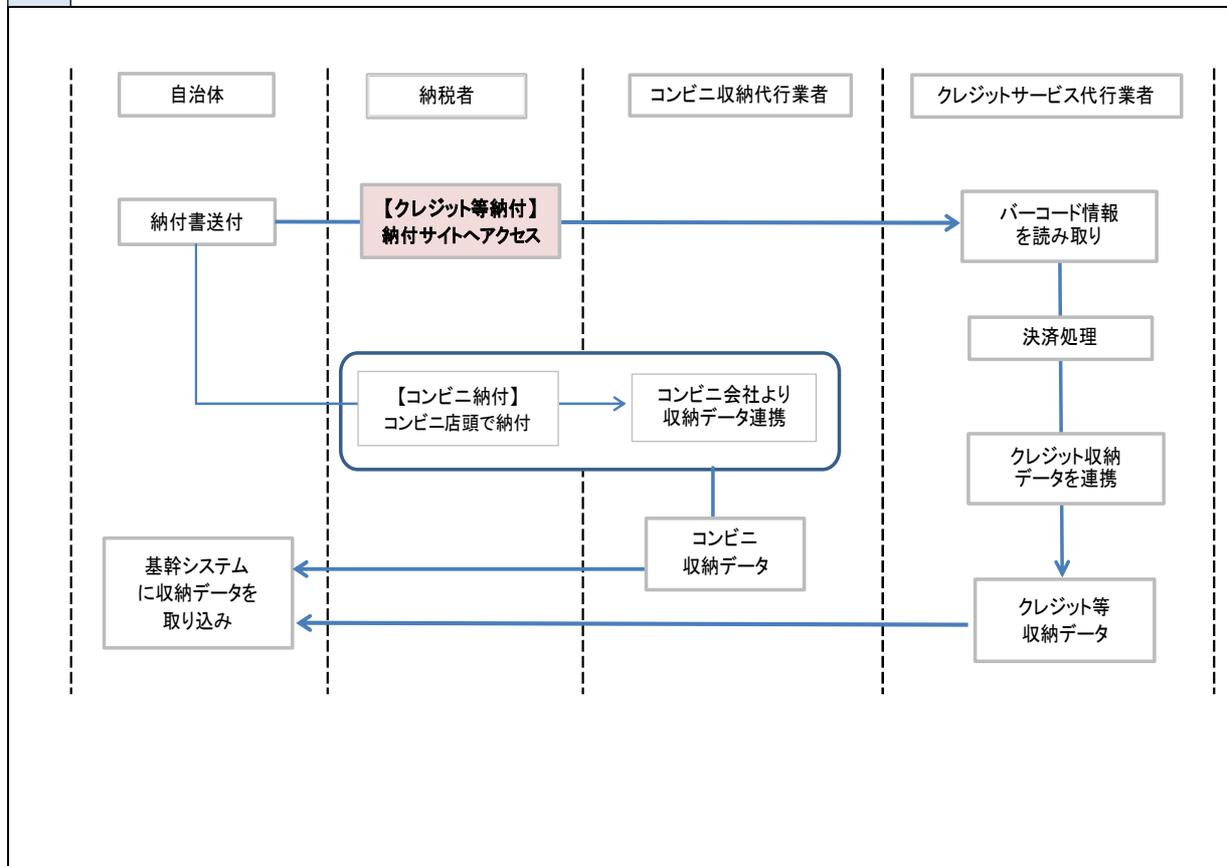
財務部税務総務課
電話: 457-2141

(単位: 千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治・ 都市経営	5,815	4,182	0	0	1,633

※市税収納事業 136,567 千円の一部

目的	納税者の利便性の向上及び納付機会の拡充を図るため、スマートフォンやタブレット端末から利用できるクレジットカード等による市税納付サービスを平成 32 年 4 月より導入し、市民サービスの向上を図る。
背景	近年、利便性の高いクレジット収納やネットバンキングでの納付手法が普及しており、県内では、静岡市・磐田市などがクレジット収納を導入している。
事業内容	<p>1 システム改修及び導入試験（平成 31 年度） クレジット収納等による納付情報を取り込み、納付情報の管理ができるようにするなどのシステム改修やサービス提供事業者との導入試験</p> <p>2 クレジット収納等の開始（平成 32 年 4 月）</p>



(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治・ 都市経営	21,110	0	0	0	21,110

※滞納整理事業 46,939 千円の一部

目的	<p>BI ツールを活用し、蓄積された大量の情報を集約分析・可視化することで、徴収担当職員の調査や滞納整理方針決定に費やす業務の効率化を図る。</p> <p>※BI ツール(ビジネスインテリジェンスツール)とは、蓄積された大量の情報を集約分析し、可視化(経年変化をグラフ化)することで迅速な意思決定を補助するツール。</p>
背景	<ul style="list-style-type: none"> 滞納整理方針の決定には、大量の情報を必要としている。 総務大臣主催の「自治体戦略 2040 構想研究会」は、本格的な人口減少や高齢化を背景に、AI や RPA 等の先端技術を使いこなすスマート自治体への転換の必要性を提唱している。
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 活用方法 過年度蓄積情報の可視化(グラフ化)により、個別滞納者の客観的な傾向を把握 効果 滞納整理方針決定の迅速化、効率化及び定性化による業務全体の能率が向上

サンプル画面

数値的な情報だけでなく様々な情報を集約し、1画面での可視化が可能

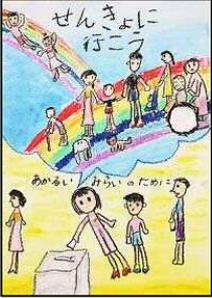
選挙（住民投票）執行事業

選挙管理委員会事務局
電話：457-2521

(単位：千円)

予算款	戦略計画 分野別計画	事業費	財源内訳			
			国・県	市債	その他	一般財源
総務費	地方自治・ 都市経営	632,143	396,154	0	0	235,989

※参議院議員選挙 284,892 千円、統一地方選挙 313,907 千円、住民投票事業 33,344 千円の合計

目的	<ul style="list-style-type: none"> 平成 31 年度に予定される参議院議員通常選挙、統一地方選挙及び浜松市区の再編に関する住民投票を円滑に執行する。
背景	<ul style="list-style-type: none"> 平成 31 年 7 月 28 日に参議院議員、平成 31 年 4 月 29 日に静岡県議会議員、平成 31 年 4 月 30 日に浜松市長及び浜松市議会議員が任期満了を迎える。 浜松市区の再編に関する住民投票条例が平成 30 年 12 月に可決・公布され、統一地方選挙と同日に住民投票を実施することになった。
事業内容	<p>1 参議院議員通常選挙 284,892 千円 参議院静岡県選出議員選挙及び参議院比例代表選出議員選挙の執行</p> <p>(1) 選挙期日 平成 31 年 7 月 (予定)</p> <p>(2) 選挙区数 選挙区選出 1 (静岡県) 比例代表 1 (全国)</p> <p>(3) 改選定数 選挙区選出 2 (静岡県) 比例代表 48 (全国)</p> <p>2 統一地方選挙 313,907 千円 浜松市長選挙及び浜松市議会議員選挙並びに静岡県議会議員選挙の執行</p> <p>(1) 選挙期日 平成 31 年 4 月 7 日 (日)</p> <p>(2) 告示日 市長 平成 31 年 3 月 24 日 (日) 市議・県議 平成 31 年 3 月 29 日 (金)</p> <p>(3) 選挙区数 市長 1 市議 7 県議 7</p> <p>(4) 改選定数 市長 1 市議 46 県議 15</p> <p>3 浜松市区の再編に関する住民投票 33,344 千円 浜松市区の再編に関する住民投票の執行</p> <p>(1) 投票期日 平成 31 年 4 月 7 日 (日)</p> <p>(2) 告示日 平成 31 年 3 月 24 日 (日)</p> <p>(3) 投票内容 設問 1 3 区案 (天竜区・浜北区・その他の 5 区) での区の再編を平成 33 年 1 月 1 日までに行うことについての賛否 ※設問 1 で「反対」の場合のみ設問 2 を記入 設問 2 区の再編を平成 33 年 1 月 1 日までに行うことについての賛否</p>
	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;">  </div> <div style="flex: 2;"> <p>平成 30 年度明るい選挙 啓発ポスターコンクール 県審査入選作品</p> <p>左: 木下來美さん (中瀬小学校 2 年)</p> <p>右: 黄本智恩さん (南部中学校 2 年)</p> </div> <div style="flex: 1; text-align: center;">  <p>明るい選挙キャラクター 選挙のめいすいくん</p> </div> </div>